

文化学園大学短期大学部で学び、希望の進路を実現した先輩たちのがんばった“就職活動(就活)ストーリー”をご紹介します。



皆川 芽生さん

短期大学部 服装学科 2年
ファッションクリエイティブコース
福島県立湯本高等学校出身

内定企業: 株式会社ユナイテッドアローズ 職種: 販売職

事業内容: 紳士服・婦人服・雑貨等の企画・販売

文化学園大学を志望した理由

自宅(福島県いわき市)の近くにとっても興味のあるアパレル会社があり、友人のお母様が企画の仕事がされていて、とても働きがいのある会社だと聞いていました。地元企業でもあり、ぜひこの会社でアパレル企画の仕事がしたいと思い、高校3年の時にその目標を実現できる服飾関係の大学や専門学校を調べていました。進学先に迷っていた時に文化学園大学短期大学部に通っている先輩が、ファッションを勉強するならとてもよい大学だとすすめてくれました。そんなきっかけでオープンキャンパスに参加し、自分の目で大学を見てすごい大学だと思いました。目標の会社は短大卒の採用があり、アパレル業界は短大からのキャリアアップも可能なので、早く社会に出たいと思い短期大学部を選びました。

より高い目標に向かって

就職活動が始まり、入学時の目標だった会社の説明会を含めて、いろいろな企業を見たいと思い、(株)ユナイテッドアローズなどのセレクトショップ系企業の説明会にも参加しました。それぞれの企業理念や洋服、顧客に対する考えを聞いて、せっかく東京で勉強したのだから東京の会社でもっと高い目標を目指したい、自分を試してみたいと思うようになりました。両親にも東京で就職することに賛成してもらえたので、最終的には(株)ユナイテッドアローズに絞り込んで就職活動をしました。(株)ユナイテッドアローズの応募者はほとんどが4大生で、全国から応募の学生が集まる厳しい状況でしたが、目標を達成することができました。

実践的な学びで就職力を身につける

文化学園大学短期大学部には単なる知識で終わらず、就職活動や実際の仕事で役立つ授業がたくさんあります。特に学内の模擬店舗実習室を使った「販売実務演習」の授業では、ロールプレイングによる実践的な販売実習の経験や、アパレル企業の販売・顧客に対する考え方をしっかり学ぶことができました。就職活動での面接の厳しい質問にも、自分の考えを持って、しっかりと受け応えができたのはこのような勉強が役に立ったのだと思います。もしこの短大で勉強していなかったら、質問にも型通りの応えしかできなかったと思います。授業で知識を身につけるだけでなく、就職活動や企業に入ってから役立つ勉強がたくさんあります。

高校生のみなさんへ

進路で4大か短大で迷っている方がいたら、私は2年間に集中して勉強ができる短大をおすすめします。2年早く社会に出て経験を積むことも、きっと将来に生かせると思うのです。就職活動の時に感じたことですが、2歳年上の4大生と一緒に就職活動をしていると思うと、自分がすごく頑張っている気がして、やりがいを感じ自信もつきました。自分より少し年上の人と就職活動をしたり、一緒に働くことで、より自分が成長できるのが短大のよいところだと思っています。

短期大学部の就職先実績(2012~2014年)

クロスカンパニー、サマンサタバサジャパンリミテッド、そごう・西武、イトキン、サンエー・インターナショナル、三陽商会・トゥモローランドビームス、ユナイテッドアローズ、東京スタイル、ファイブフォックスファーストリテイリング、ワコール、オンワード樫山 ほか多数

短期大学部独自のキャリア形成教育科目の充実

- キャリアデザイン(導入編) ●キャリアデザイン(実践編)
- キャリアデザイン(展開編) ●ビジネスPC演習
- ビジネスマナー演習 ●クリエイティブキャリア論
- 文章表現演習